



学びのスタイル

校長 今福 眞和

平日開催となりましたが、運動会ではどの学年も練習の成果を発揮して頑張りました。大きな声援と拍手、ありがとうございました。後片付けにも手を貸してくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。

世田谷区では「せたがや探究的な学び」として、教師が主導して教える授業から、子どもたちが自ら考え学ぶ授業スタイルへの変換を推進しています。本校でも生活科・総合的な学習の時間を軸に「探究的な学び」「協働的な学び」の研究を進めています。全学年で1クラスだけ研究授業という日があります。1つの授業を教員全員で見合い、よりよい授業の実践に向けて意見を出し合いながら、日々の授業で実践しています。1・2年生は「生活科」、3～6年生は「総合的な学習の時間」の授業に取り組みます。2つの教科に共通するものは「具体的な活動や体験を通した学習」であり、「探究的な学び」「協働的な学び」が実践されます。一部ですが各学年の取り組み内容をご紹介します。

1年生は「どんぐりランド」に取り組みます。近隣の幼稚園・保育園児を招待し、遠足で拾ってきたどんぐりを使って遊びやゲームを考え一緒に遊びます。園児たちを支える立場となることで自信をもちます。

2年生は「とっておきのスペシャルおもちゃを作ろう」に取り組みました。身近にあるものを利用し様々な方法を試したり、ルールを作って工夫したり、みんなと楽しみながら遊びを作り出すことができました。

3年生は長野県中川西小学校との交流を計画中です。昨年度より戦時中に、二子玉川小学校の児童が疎開させていただき中川西小学校との交流が始まりました。都会と自然のある二子玉川。大自然に囲まれた中川村。それぞれの学校や地域の良さを伝え合います。子どもたち同士、オンラインでもつながる予定です。

4年生は「だれもが幸せになるために」に取り組み中です。車いす、手話、点字を実際に自分で体験し「誰もが住みやすい町づくり」を考えました。学習をまとめたものを大山みちフェスティバルで発表します。

5年生は「“日本の美” 過去から未来へつなごう」に取り組みます。日本の古くから伝わる文化や行事に関心を持ち、自分たちにできる伝統文化の継承の在り方を考えます。染物、和菓子などの意見が出ています。

6年生は「自己理解を深めて描く未来のビジョン」に取り組んでいます。自己理解→職業疑似体験→自分の未来予想図という3つの探究サイクルを回していきます。現在は2サイクル目の段階に入り、二子玉川小学校の6年生と玉川高島屋様の共同企画として進めています。「二子の幸せな宝物」として6年生が商品開発、宣伝、販売方法を考えたグルテンフリーのお菓子とサンドイッチが11月12日（水）～18日（火）の期間において、玉川高島屋本館地下1階で販売されます。実際にお店に立ち、販売活動も行います。

これらの学習は、子どもたちの「これをやりたい」という気持ちを基に学習を進めています。一人一人自分のよさを発揮して、仲間と共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想を具現化しています。学んだことが社会で役に立つことを実感し、人に役立つことの嬉しさを味わい、将来の夢や目標に向けて自己実現できる力が育まれることを期待します。